

2012 年度後期微分積分学 B 期末試験問題 (担当 伊東)

「必修問題 (1~3)」

【問 1】 次の 2 変数関数  $z = f(x, y)$  について極大、及び極小を (存在するならば) 求めよ. ただし  $\lambda$  は  $\pm 1$  と異なる実数で,  $\exp(x) = e^x$  である.

$$f(x, y) = (x^2 + 2\lambda xy + y^2) \exp[-x^2 - y^2]$$

【問 2】  $u = x^2 - y^2, v = 2xy$  とし,  $G$  を  $y = x, x = 0, y = 1$  で囲まれる領域とする.

(1) 上記の写像  $(x, y) \rightarrow (u, v)$  で写される  $G$  の像  $G'$  を求めよ.

(2) 積分

$$\int_G \frac{x^4 - y^4 + 2xy(x^2 + y^2)}{(1 + x^2 - y^2)^{1/2}} dx dy$$

を求めよ.

【問 3】 4 次元座標は

$$\begin{aligned} x_1 &= r \cos \theta_1 \\ x_2 &= r \sin \theta_1 \cos \theta_2 \\ x_3 &= r \sin \theta_1 \sin \theta_2 \cos \phi \\ x_4 &= r \sin \theta_1 \sin \theta_2 \sin \phi \end{aligned}$$

とにおいて得られる. ただし  $i = 1, 2$  では  $0 \leq \theta_i \leq \pi, 0 \leq \phi \leq 2\pi$  である.

(1)

$$dx_1 \cdots dx_4 = r^3 \sin^2 \theta_1 \sin \theta_2 dr d\theta_1 d\theta_2 d\phi$$

であることを示せ.

(2) とくに 4 次元の単位球の体積はいくらか.

「一問選択」

【問 4】 長さ  $\ell$  の棒の両端を,  $x$  軸と  $y$  軸の上において, 連続的に傾けるときの, 棒の作る直線群の包絡線の方程式を求めよ.

【問 5】  $(x, \dots, x_n)$  から  $(\zeta_1, \dots, \zeta_n)$  に  $\zeta_i = \sum_j A_{ij} x_j$  で変数変換する.

$$(1) \sum_i f_{x_i, x_i} = \sum_i f_{\zeta_i, \zeta_i}$$

が常に成り立つとき,  $A$  はいかなる行列か. このとき

$$(2) \sum_i (f_{x_i})^2 = \sum_i (f_{\zeta_i})^2,$$

も成立することを示せ.